

# きれいで住みやすい環境のために ごみはルールを守って出しましょう



問い合わせ▶環境保全課 ☎(50)1170

◆「家庭ごみの出し方」に従って正しく出しましょう  
「家庭ごみの出し方」は、環境保全課で配布しています。  
ホームページからでも見られます。



▲家庭ごみの出し方



ごみは収集日の朝に出してね。時間は午前8時までだよ。

## 可燃ごみ/資源ごみ・不燃ごみ

- ・ごみの種類ごとに分別して専用の袋に入れる
- ・中身がこぼれないよう口元を縛って出す
- ・カン、ビン、ペットボトルは中を空にして水洗いする



## 蛍光灯類

- ・ケースに戻すなど割れないようにする
- ・電球などは中身が見える袋に入れる



## 乾電池

- ・中身が見える袋に入れ、集積場に出すか回収ボックスへ
- ※回収ボックスは市役所や各地区コミュニティセンター、ふれあいセンターに設置。
- ※リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池は市役所や家電量販店に設置されている回収ボックスへ。

## ◆事業系ごみはごみ集積場に出せません

少量でも集積場には出せません。事業系一般廃棄物と産業廃棄物に分別して適正な処理をお願いします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



▲事業系ごみの出し方

## ◆粗大ごみはごみ集積場に出せません

指定ごみ袋に入らない大きさのごみは粗大ごみ(有料)です。東金市外三市町環境クリーンセンターへ予約してください。  
自己搬入受付▶☎(55)9141  
戸別収集受付▶☎(50)5300

それは集積場に出しちゃだめよ!!  
えっそうなの?



## ルール違反のため

- 粗大ゴミです
- 家電4品目です
- 袋が破れています
- 袋が違います
- 市では処理できません
- その他

## ルールが守られていないごみは収集されません!

収集できないごみには黄色い違反シールが貼られます。確認して出し直してください。



## 刈草の処分

乾燥させてから指定ごみ袋(可燃ごみ)に入れてごみ集積場へ出し

事業所や一般家庭からのごみだけでなく、刈草や剪定した枝も燃やせずに、市の分別ルールに沿って指定された日にごみ集積場に出してください。

野外焼却(野焼き)は、原則として法律で禁止されています。宗教上の行事や、農業を行うためにやむを得ないものなど、例外もありますが、そういった場合でも事前に近隣住民の方に声を掛けたり、風向きに注意するなど、周りに煙や臭いが迷惑にならないようにご注意ください。飛散する灰や臭いで窓が開けられない、洗濯物が干せないなど、周辺住民から苦情がある場合は指導の対象となります。

## 刈草や剪定した枝などは正しく処分を 野外焼却(野焼き)の禁止



## 剪定した枝や木の幹などの処分

5日以上乾燥させ、枯らしてから出してください。

## ◆可燃ごみコンテナ

指定ごみ袋に入る長さにし、袋からはみ出さないようにごみ集積場へ出してください。

## 対象▶太さ12cm以下のもの

## ◆粗大ごみとして戸別収集

1つ当たりの太さと量を、予約時にお伝えください。

## 手数料の目安▶

剪定枝▶3束まで300円  
幹(枝を払ったもの)▶4本300円

※規定の大きさにし、ひもで縛ってください。

◆クリーンセンターへの自己搬入  
規定の大きさにして、東金市外

## 規定の大きさ



幹:長さ120cm以下  
1本の太さ5cm~12cm  
※戸別収集は束ねて出す



剪定枝:長さ50cm以下  
1本の太さ 5cm以下  
※戸別収集は束の太さ80cm以下

- 野焼き ☎(50)1171
- ごみの処分 ☎(50)1170
- 戸別収集 ☎(50)5300
- 自己搬入 ☎(55)9141

三市町環境クリーンセンターに搬入してください。事前に電話申し込みが必要です。  
手数料▶10kg130円(消費税別)  
問い合わせ▶東金市外三市町環境クリーンセンター  
☎(50)5300

## ごみ分別アプリ

も活用してね!!



▲LINE友だち追加

LINEとスマホアプリで、ごみ分別アプリを利用できます。

## ◆便利な機能

ごみ出しカレンダー  
カレンダーでごみ出しの日を確認できます。また、ごみ出しの日や当日の通知も設定できます。

## ◆ごみ分別辞典

画面から選んだり検索することで、ごみの種類や捨て方を調べられます。

## ◆LINEで利用可能

- ①QRコードから東金市公式アカウントを友だち追加
- ②アプリを開く
- ③利用地区を設定(後で変更可能)

## ごみ出し通知の設定方法

LINE	スマホアプリ
画面下のメニューの「その他」を選ぶ	画面左上のメニュー☰を選ぶ
「設定」を選ぶ	▼
「アラート項目設定」で通知品目を設定	▼
「アラート時刻設定」で通知時刻を設定	▼



▲Androidアプリ



▲iPhoneアプリ

## 心掛けよう!

### 買い物のときは

- ・買い物の前に冷蔵庫の中身を確認しよう。
- ・ばら売り、量り売り、少量パックなどを使い、必要以上に買わない。
- ・すぐ食べるものは手前から取る。
- ・見切り品なども上手に使おう。



### 料理するときは

- ・食べ切れる量だけ食卓に並べよう。
- ・余った料理はリメイクなどの工夫をしよう。
- ・食べられる部分を無駄にしないか見直そう。



### 保存するときは

- ・食材が長持ちするように適切に保存しよう。
- ・冷蔵庫の中身を定期的にチェックしよう。
- ・賞味期限と消費期限の違いを理解し、食材を賢く利用しよう。



### 外食のときは

- ・食べ切れないときは、小盛りや半分サイズを利用しよう。
- ・苦手な食材が入っているときは、入れないでもらえるか相談してみよう。



食べ物が無駄なく食べ切れることは、環境にも家計にも優しい取り組みです。  
日本の食品ロスは、年間522万トン(令和2年度調べ)。1人あたりの食品ロス量は1日約113グラムと試算され、これはなんと毎日お茶碗約1杯分の食品を捨ててしまっていることとなります。  
そこで今回は、食品ロスを減らす「食べきりエコスタイル」を紹介。今日からご家庭で取り組んでみましょう。

## お知らせ

### 今日からできる 食べ切りエコスタイル

問い合わせ▶環境保全課 ☎(50)1170